

2027年3月期 第1四半期 決算の概要

2026年8月7日





貸出金残高

7,335億円

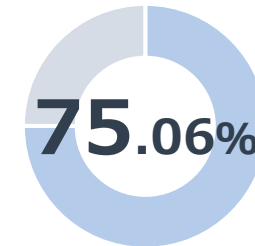
前年同期末比 ▲101億円

中小企業等に対する貸出金残高

5,506億円

前年同期末比 ▲54億円

中小企業等に対する貸出金割合



預金等残高

1兆284億円

前年同期末比 ▲294億円

有価証券残高

3,008億円

前年同期末比 ▲128億円

預り資産残高

1,420億円

前年同期末比 +190億円

コア業務純益

9億82百万円

前年同期比 +4億71百万円

四半期純利益

▲4億94百万円

前年同期比 ▲8億49百万円

自己資本比率

9.00%

(国内基準 4.00%)

前年同期末比 +0.15ポイント

損益の状況

(単位：百万円)

	2026年6月期	2025年6月期	前年同期比
経常収益	6,371	4,837	1,534
業務粗利益	2,910	3,396	▲486
資金利益	3,626	3,267	359
役務取引等利益	254	174	80
その他業務利益	▲970	▲45	▲925
(うち国債等債券損益)	▲875	▲8	▲867
経費	2,804	2,893	▲89
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	106	502	▲396
コア業務純益	982	511	471
コア業務純益（除く投信解約損益）	964	511	453
一般貸倒引当金繰入額	668	13	655
業務純益	▲562	488	▲1,050
臨時損益	14	91	▲77
不良債権処理額	977	179	798
貸倒引当金戻入益	—	—	0
償却債権取立益	28	174	▲146
株式等関係損益	986	68	918
経常利益	▲547	579	▲1,126
特別損益	▲1	▲4	3
税引前四半期純利益	▲548	574	▲1,122
四半期純利益	▲494	355	▲849
実質与信費用	1,617	18	1,599

Point

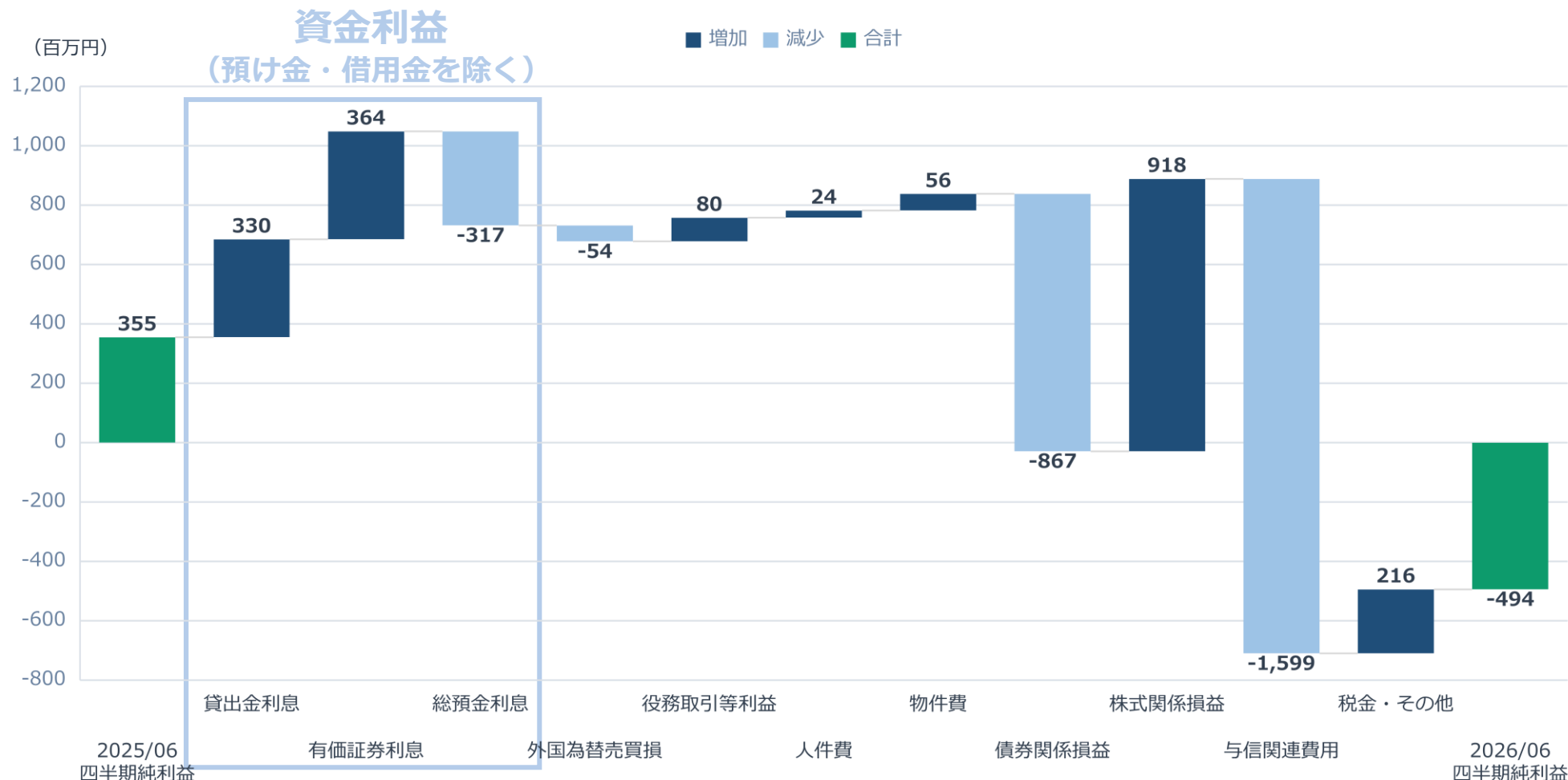
- コア業務純益は、資金利益および役務取引等利益が増加したほか、経費が減少したことなどから前年同期比4億71百万円増加して9億82百万円となりました。
- 経常利益は、実質与信費用が増加したことなどにより前年同期比11億26百万円減少して▲5億47百万円となりました。

※ 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております

四半期純利益の前年同期対比

金利上昇を背景に貸出金利息および有価証券利息は増加し、預金等の支払利息も増加しましたが、資金利益は前年同期比3億59百万円増加しました。大口融資先の破産手続開始決定に伴う信用コストの増加により、四半期純利益は△4億94百万円の損失計上となりました。

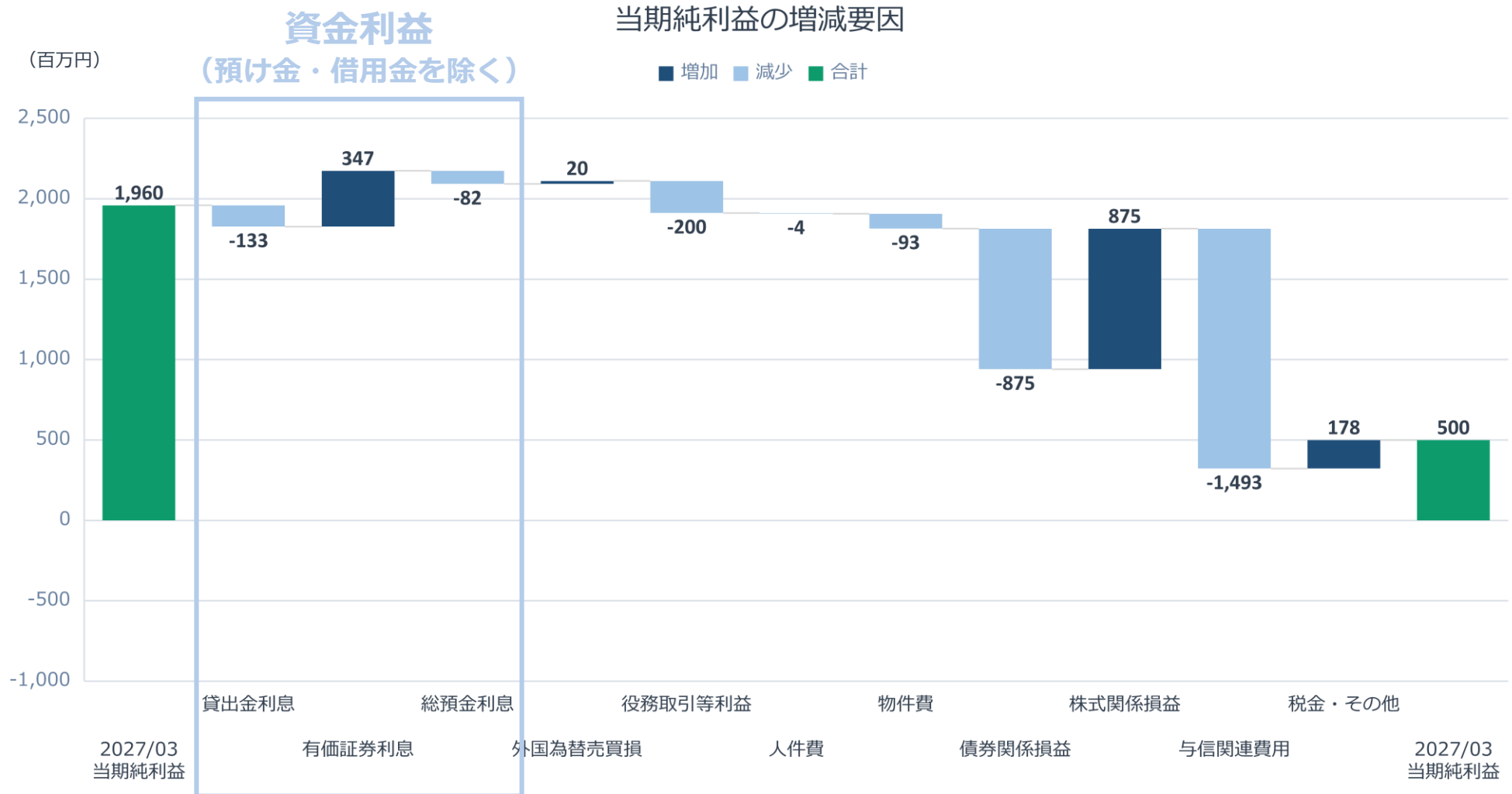
四半期純利益の増減要因





当初業績予想と今回業績予想（修正）との対比

大口融資先の破産手続開始決定に伴い与信費用が当初予想を上回ることなどを見込み、業績予想を下方修正するものです。なお、金利環境が大きく変化したことに伴い、収益を増加させる主軸を平均残高の増加から利鞘拡大へと見直したことにより本業である資金利益は概ね計画線上で推移しております。



本資料には、業績に関する記述が含まれておりますが、こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化等により予想数値と異なる可能性があることにご留意くださいますようお願いいたします。



本資料に関するお問い合わせは、以下までお願いします。

経営統括部 広報担当 TEL (088) 871-7115

<https://www.kochi-bank.co.jp/>